



釧路初

市民フォーラム

知って得する！知らなきゃ損する！

～ 全部見せます 釧路の医療と介護 ～

平成26年

12月7日(日)

午後1時30分から午後5時

釧路市生涯学習センター「まなぼっと幣舞」

(釧路市幣舞町4番28号) (TEL0154-41-8181)

※駐車台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

参加費無料・申込不要

第1部 (基礎編)

午後1時30分から午後3時まで
大ホール

■CCL式講演会

医療・介護サービスの基本的な流れや仕組みを
3つの事例を通して分かりやすく解説します。

- ・脳卒中で生活が一変!?
- ・うちのお母さん認知症かも…
- ・突然の末期がん告知!!

第2部 (応用編)

午後3時から午後5時まで
多目的ホール他

■サービス紹介・展示・相談

第1部の内容をさらに詳しく、聞いたり、見たり、
個別に相談することができます。

今、介護をしている方や、
これからの介護のことで
心配な方、そして介護の
ことが良く分らない方は、
是非ともご参加ください。



テーマ

介護経験者も未経験者も全ての一般市民が、第1部や第2部を通して、必要なときに、あわてず、賢く、相談窓口や必要なサービス等を利用して頂くことが目的です。

【平成26年度 在宅医療関連システム推進事業補助金(北海道)を活用して開催します。】

主催：釧路地域在宅医療連携推進協議会



【CCL（本音で地域連携のあり方を検討する会）の紹介】

CCL【くる】とは、cooperate【連携する】・create【創造する】・live【人生を楽しむ】の頭文字をとり、釧路管内を中心に保健・医療・福祉の領域で働くさまざまな職種（有志）による団体です。CCLでは、管内の医療・介護のケアをより良くするための活動を通して、地域福祉の向上を目指して活動をしています。

【市民フォーラムの開催の経緯】

CCLでは、これまで、医師・看護師・ケアマネジャーなどの専門職を中心とした研修会やサロンの開催をはじめ、調査研究などの活動を続けてきました。これらの活動を通して、一定程度の社会的認知を得るに至り、さらに管内の医療・介護のケアをより良くしていくためには、一般市民にも医療・介護サービスの一般的な理解をして頂くことが必要であると考えに至りました。そこで関係機関（団体）と協働し、釧路地域在宅医療連携推進協議会として開催いたします。

【市民フォーラム（第1部）のご紹介】

事例1 脳卒中で生活が一変!?

紹介者1 ソーシャルワーカー 望月 誠（釧路協立病院）

紹介者2 介護支援専門員 細川 克裕（釧路市東部南地域包括支援センター）

紹介者3 介護支援専門員 米澤 結実子（在宅サービス鶴ヶ岱居宅介護支援事業所）

事例2 うちのお母さん認知症かも…

紹介者1 医師 杉元 重治（杉元内科医院）

紹介者2 介護支援専門員 金森 泰夫（道東勤医協ひまわり居宅介護支援事業部）

紹介者3 社会福祉士 坂本 藍（釧路市東部北地域包括支援センター）

事例3 突然の末期がん告知!!

紹介者1 医師 谷藤 公紀（ふたば診療所）

紹介者2 介護支援専門員 吉野 整子（道東勤医協在宅介護支援センターすこやか居宅介護支援事業部）

紹介者3 ソーシャルワーカー 浅野 洋郎（釧路協立病院）

【市民フォーラム(第2部)のご紹介】

第2部では、医療や介護のことに関して親身になって相談対応してくれる機関をはじめ、自宅に訪問してくれる医療・介護サービス、通いながら利用するサービス、福祉機器など事業所や団体等が一堂に会して、具体的な利用方法などについて詳しく教えてください。

第1部と合わせて参加すると、より詳しく理解することができます。